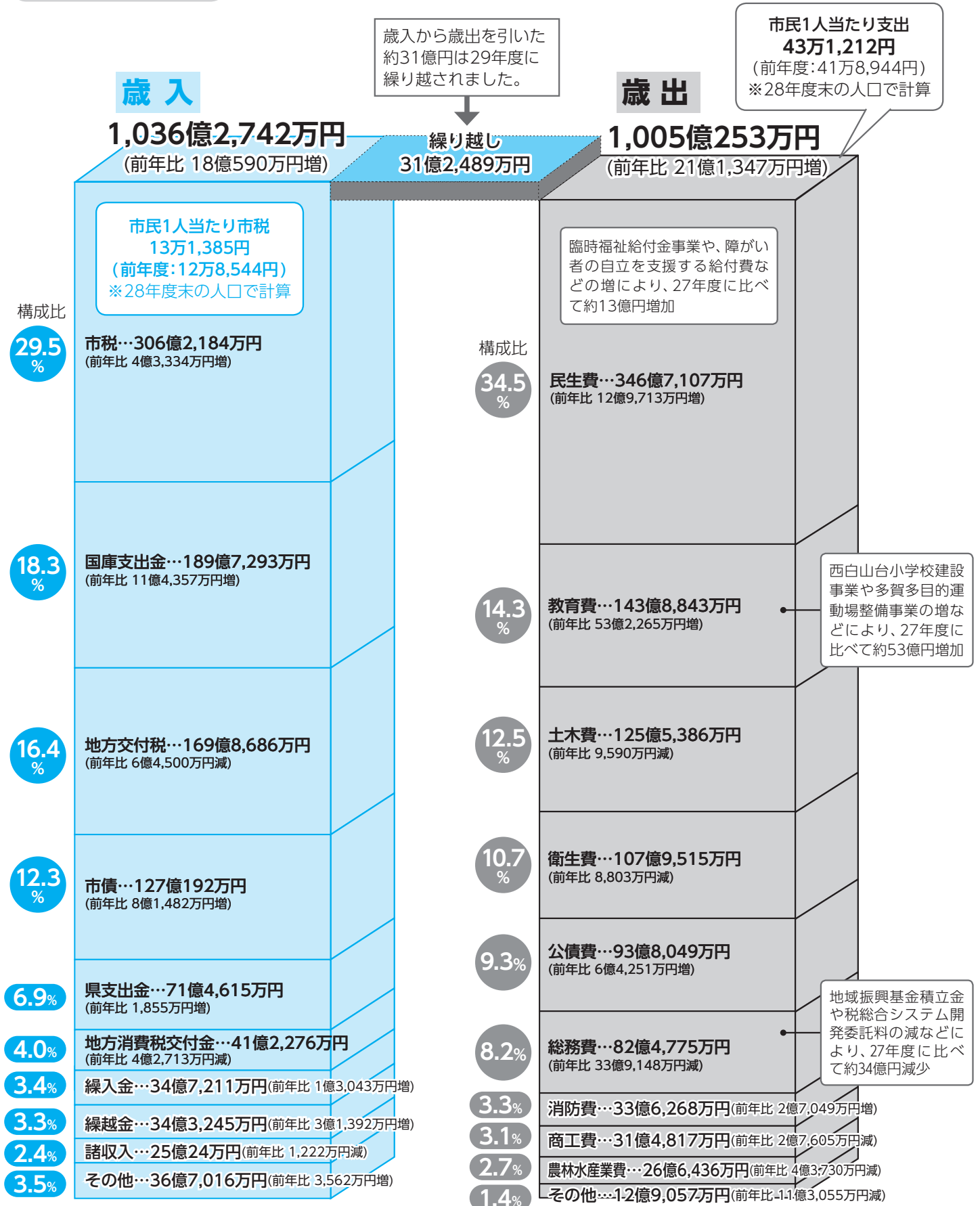


# 八戸市の決算状況

## 一般会計

福祉や教育、公共事業など、市の基本的事業の収入・支出を経理する会計です。



市では毎年、決算の状況について公表し、市民の皆さんが納めた税金がどのように使われているのかお伝えしています。これからも透明性を確保し、適正な財政運営を継続していきますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

固財政課☎43-2154※市の財政に関する内容は市ホームページ内で「八戸市の財政」を検索してください。

## 特別会計

一般会計とは別に、特定の事業における収入と支出を経理する会計です。市には14の特別会計があります。

特別会計	歳入総額	歳出総額	差し引き
国民健康保険	287億5,383万円	286億3,572万円	1億1,811万円
介護保険	205億6,156万円	199億3,593万円	6億2,563万円
下水道	113億5,498万円	112億3,325万円	1億2,173万円
学校給食	49億8,060万円	49億 630万円	7,430万円
後期高齢者医療	22億2,481万円	21億7,355万円	5,126万円
土地区画整理	16億5,757万円	15億5,382万円	1億 375万円
魚市場	3億3,469万円	3億1,648万円	1,821万円
農業集落排水	3億2,979万円	3億2,103万円	876万円
中央卸売市場	3億2,377万円	3億1,886万円	491万円
駐車場	2億2,874万円	2億1,957万円	917万円
国民健康保険南郷診療所	1億8,164万円	1億6,386万円	1,778万円
霊園	4,567万円	4,275万円	292万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	2,045万円	1,383万円	662万円



公共用地取得事業特別会計は、歳入歳出とも0円でした。

## 企業会計

独立採算を原則とし、民間企業と同様の経理方式をとる会計です。

### 市営バス

区分	収入額	支出額
収益的収支の状況	15億2,070万円	14億5,191万円
資本的収支の状況	3億2,828万円	4億2,056万円

### 市民病院

区分	収入額	支出額
収益的収支の状況	188億1,406万円	169億7,299万円
資本的収支の状況	14億5,347万円	25億9,389万円

【用語の説明】

■収益的収支…企業の経営成績を示す収支 ■資本的収支…バスの購入や医療機器の購入など資産形成に要する費用と、その財源の収支

## 財政指標

地方自治体の財政が健全に運営されているかどうかを判断する指標として、健全化判断比率と資金不足比率があります。

### 健全化判断比率 ※28年度決算

指標	内容	八戸市	財政健全化法における基準(28年度)	
			早期健全化基準(黄色信号)	財政再生基準(赤信号)
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	11.25%	20%
連結実質赤字比率	すべての会計を合算した赤字の割合	赤字なし	16.25%	30%
実質公債費比率	収入に対する負債返済額等の割合	10.7%	25%	35%
将来負担比率	市税など、使いみちの特定されない歳入に対する将来負担すべき負債の割合	126.7%	350%	-

財政は、健全に運営されているよ!



しまちゃん

### 公営企業の経営の健全化

公営企業は、資金不足比率が経営健全化基準の20%を超えると、経営健全化のための計画をつくり、経営の立て直しに取り組む必要があります。市では27年度に引き続き、資金不足額がない状態です。

指標	内容	八戸市	財政健全化法における経営健全化基準
資金不足比率	魚市場、下水道、中央卸売市場、農業集落排水、市営バス、市民病院	資金不足なし	20%

【用語の説明】

■資金不足比率  
公営企業の資金不足額を営業収益規模と比較した割合